

会 議 録

会議名 (審議会等名)		第 3 5 回 相模原市地域保健医療審議会		
事務局 (担当課)		健康福祉局保健衛生部地域保健課 電話 0 4 2 - 7 6 9 - 9 2 4 1 (直通)		
開催日時		令和 4 年 6 月 2 1 日 (火) 1 9 時 0 0 分 ~ 2 0 時 4 5 分		
開催場所		WEB 及び 対面 会議 事務局：総合保健医療センター A 館 3 階 集団指導室		
出席者	委員	1 7 人 (別紙のとおり)		
	その他			
	事務局	1 6 人 (健康福祉局長、保健衛生部長、保健所副所長、 地域保健課長、新型コロナウイルスワクチン 接種推進課長、感染症対策課長他 1 0 人)		
公開の可否		<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	0 人
公開不可・一部 不可の場合は、 その理由				
議 題		1 あいさつ 2 委員及び市職員の紹介 3 議題 (1) 相模原市保健医療計画に係る主な事業の進捗状況について ……資料 1 (2) 相模原市市民生活習慣実態調査について ……資料 2 (3) 新型コロナウイルス感染症への対応について ……資料 3 (4) 新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種について ……資料 4 4 その他		

審 議 経 過

冒頭に出席委員の人数が定足数に達していることを確認し、その後、議題について審議した。

主な内容は次のとおり。

議題

(1) 相模原市保健医療計画（以下「本計画」という。）に係る主な事業の進捗状況について、本市のこれまでの対応を振り返り、今後の展望を説明した。

【概要説明】

○本計画に係る主な事業の進捗状況について説明。132事業について、事業拡充14件、現状維持114件、見直し4件、廃止0件であった。

○本計画推進部会における協議内容について説明。部会員から次の7点について意見があった。

- ・ 歯科検診の受診率向上
- ・ 保険医療指導の年齢拡充
- ・ 喀痰吸引等行為の責任体制の明確化
- ・ ケアマネの確保、環境づくりの取り組み
- ・ 癌の2次検診の更なる取り組み
- ・ 学校職場のメンタルケアの強化
- ・ コロナ禍の保健医療事業の推進

【主な意見等】

(小林委員) 数年を経ても進捗が思わしくない事業がある。定期的に検証し、実現可能なプランとなるようお願いしたい

(事務局) 計画満了時期までに達成するため、状況把握と時宜に適した対策の検討を常に行う。

(湯田委員) 高齢化・老老介護・親の共働きなど様々な理由により、全世代で良好な食を摂れていない状況が見られる。食に関する普及啓発を推進してほしい。

(事務局) 生活習慣実態調査でもそのような結果が出ている。啓発活動を推進していく。

(牛尾委員) 学校教育において、不登校だったりうまくなじめなかったりして、授業についていけない子供が出ている。何か対策を講じるべきではないか

(事務局) アンケートでは、小中高生においてもストレスを感じていると回答した割合が増えている。コロナ禍等の要因も踏まえ、対策を検討する必要がある。

(2) 市民生活習慣実態調査について

○概要の説明

目的：市民の健康度・健康課題の把握

対象：19歳以上の一般市民、幼児、小中高生 約9,000人

○結果の分析について

- ・「歯科のかかりつけ医がいる」回答が増加
- ・飲酒をしている方の多くが「毎日飲酒をしている」と回答
- ・「がん検診を受けていない」回答が増加
- ・子供の健康に関して、「ストレスをためないように心掛けている」回答が増加。
- ・中高生について、「ストレスを感じている」回答が増加
- ・全世代で感染対策は多くとられているが、一方で運動不足が増加している
⇒コロナ過の影響でこのような結果になっていると考えている。

○成果指標について

- ・平均寿命と健康寿命について

平均寿命 【H27】 男性80.75歳、女性86.90歳

【R2】 男性81.56歳、女性87.71歳

健康寿命 【H27】 男性77.49歳、女性80.67歳

【R2】 男性79.68歳、女性83.78歳

⇒令和2年度の数値は速報値であるため、今後精査の上変更する可能性がある。

- ・主観的健康感については、R3年度の目標値81.0%に対し、達成値76.1%と未達成であった。
- ・指標については、5項目が達成であり、7項目が未達成であった。未達成項目は市民への普及啓発を行い目標達成に取り組んでいく。

【主な意見等】

(小林委員) 目標達成がされていない部分について、どのように達成していく考えか。

(事務局) まずは達成できなかった原因の分析・検証をより詳しく行い、それに基づく効果的な対策を検討して実施する。

(土屋委員) 市が使う言葉であるので、意味として、「かかりつけ医」と「かかりつけの医師」の違いをはっきり区別するべきである。前者は広範な意味で使用されているが、後者はオンライン診療と区別するためにできた言葉。混同をしないように。

(事務局) 正しい用法となるよう、念を入れて確認する。

(3) 新型コロナウイルス感染症への対応について

【概要説明】

- ・第6波について、感染者数が第5波より増加し、クラスターも多くなっている。
- ・年代別新規陽性患者は、10歳未満で割合が増加、20代は減少。他は大きな変化なし。
- ・ワクチン接種率と感染率の関係性について、年代が上がるごとに接種率の増加と感染率の減少が見られる。若い年代は接種率が低く、感染率が高い傾向がある。
- ・デルタ株とオミクロン株の入院患者における死亡者数について、デルタ株は30～40代に死亡者がいたが、オミクロン株では50代以下の死亡者は0名であった。
- ・オミクロン株への対応として、以下を実施した。
 1. 医療機関のひっ迫回避のため、みなし陽性の診断を可能とした。
 2. 抗原検査キット及び無料検査場での陽性判明者は、自主療養を可能とした。
 3. 疫学調査の実施を重点観察対象の有無で分け、保健所業務の緩和を行った。
 4. 感染者数増加のため対応職員の増加を行った。
- ・クラスターは、第5波では老人ホーム等のみでしか発生していなかったが、第6波では保育所等でも発生した。
- ・入院状況について、第5波では最高病床稼働率が105%であったが、第6波では77%まで減少した。神奈川モデルによる病床の効率的運用が減少の一因だと思われる。
- ・自宅療養の状況については、第5波に比べ第6波では3倍となった。オンライン診療の増加や、訪問看護事業者の参入によるものであると考えられる。
- ・第7波に向けた今後の取り組みとして、重症化リスクの高い方への医療的支援を拡充するとともに、従来の取り組みを推進する。また、国や県、関係団体と連携し、人員の拡大等の対策を継続していく。

【意見等】

なし

(4) 新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種について

【概要説明】

○1～2回目のワクチン接種状況について

全年齢対象 1回目88.5% 2回目88.0%

5～11歳以下 1回目19.5% 2回目17.5%

○3回目のワクチン接種状況について

高齢者（60歳以上） 89.9%

12歳から64歳 57.4%

全体 66.9%

- ・業務内容の改善について、コールセンターの体制強化や、接種予約を取りやすくするなど改善を行った

○4回目接種について

対象者は60歳以上もしくは60歳未満で重症化リスクがある方が対象。ワクチンはファイザーとモデルナを使用。対象者数は21万6,000人で、7月が接種のピークになると想定している。

接種券の配付は5月27日から順次発送し、接種体制は集団接種・個別接種・訪問接種で行う。

【主な意見等】

(佐藤委員) 4回目の接種対象者の拡充は要望として出ているか

(事務局) 具体的な話は出ていない。医療関係者からは話を伺っている。

(牛尾委員) 3回目接種の際にモデルナ社ワクチンで接種した場合は、4回目もモデルナ社になるのか。選択することはできないのか

(事務局) 指定方式の場合は原則前回と同じワクチン。他のワクチンで行いたい場合はワクチン接種コールセンターへ連絡することで変更は可能。

(土屋委員) 武田社ワクチン（ノババックス）でのワクチン接種について、他の市が導入を検討しているが、相模原市はどうか

(事務局) 検討は行っており、準備を進めている状況。

(佐藤委員) 4回目接種について、ワクチンの確保のめどは立っているのか。またワクチンの有効期限到来による廃棄の可能性はないか。

(事務局) ワクチン確保のめどは立っている。有効期限切れもなく進めることができている。

以 上

相模原市地域保健医療審議会 委員出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	備 考	出欠席
1	原田 工	(一社) 相模原市医師会 副会長	会 長	出席
2	佐藤 聡一郎	(一社) 相模原市医師会 副会長		出席
3	梅澤 慎一	(一社) 相模原市医師会 理事		出席
4	土屋 敦	(公社) 相模原市病院協会 会長		出席
5	大嶺 秀樹	(公社) 相模原市歯科医師会 専務理事		出席
6	佐藤 克哉	(公社) 相模原市薬剤師会 副会長		出席
7	渡邊 加代子	(公社) 神奈川県看護協会 相模原支部長		出席
8	牛尾 良一	相模原市自治会連合会 理事		出席
9	小林 輝明	(福) 相模原市社会福祉協議会 常務理事		出席
10	幸山 隆	相模原地域連合 事務局長		欠席
11	杉原 美智子	相模原市健康づくり普及員連絡会 会計		出席
12	浅田 倫子	(一社) 相模原市獣医師会 専務理事		出席
13	小山 日出野	(特非) 男女共同参画さがみはら 理事		出席
14	鈴木 貴市	相模原環境衛生協会 会長		欠席
15	助川 秀一郎	相模原食品衛生協会 会長		欠席
16	湯田 里子	相模原市食生活改善推進団体わかかな会 会長	副会長	出席
17	原口 あゆみ	(特非) 神奈川県歯科衛生士会相模原支部 支部長		出席
18	木津 芳枝	公募委員		出席
19	藤内 和子	公募委員		出席
20	本郷 永子	公募委員		出席